

平成25年度 こころとからだの理解

科目名	選択群	教科書	授業形態	単位数
こころとからだの理解①②	Ⅱ/Ⅳ	なし(副教材使用)	講義・演習	4+4

科目の概要		介護実践の根拠となる心理、人体の構造と機能、発達と老化、認知症及び障害に関する基礎的な知識を習得するとともに、「生活支援技術」と関連させて介護実践に適切に活用できる能力を習得する。
授業内容	①	・こころとからだの基礎的理解 ・生活支援に必要なこころとからだのしくみの理解
	②	・発達と老化の理解 ・認知症の理解 ・障害の理解
評価		年4回の考査の点数と、提出物・授業の出席状況(意欲・態度)等の学習点で総合的に評価。
履修条件		《介護福祉士国家試験受験資格》取得のための必修科目。 授業時数が決まっているため不足分は補充がある。
備考 (教材等)		・新介護福祉士養成講座12『認知症の理解』 ・新介護福祉士養成講座13『障害の理解』 ・新介護福祉士養成講座14『こころとからだのしくみ』(中央法規出版)各2,310円